

NEWS RELEASE



平成27年5月

第12回アジア栄養学会議研究発表

「かつお節ペプチド(KBP)の降圧作用」

ヤマキ株式会社（本社：愛媛県伊予市 代表取締役社長：城戸善浩）は、鰹節屋・だし屋として、鰹節の「おいしさ」と「健康」を追求するための研究を行っております。

平成27年5月14日(木)～5月18日(月)パシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）でおこなわれた第12回アジア栄養学会議において、下記の通り研究発表いたしました。

記

■研究発表概要

演題名：かつお節ペプチド(KBP)の降圧作用

発表者：関 英治（ヤマキ株式会社）

発表日：5月15日(金) 午後14:20～15:30

■研究内容の概要

当社では、一番だし抽出後のかつお節から血圧降下作用のあるかつお節ペプチド（KBP）を開発し、動物試験においてその有効性と安全性を確認しています。また、ヒトを対象にしたプレ試験において、KBP125mg/日を6週間摂取することで血圧が低下することを明らかにしました。作用機序については、ラット反転膜腸管試験においてKBPの3～5%が吸収されていることを明らかにし、現在は、ラット臓器到達試験やヒト腸管由来上皮培養細胞を用いた試験によりKBPの体内への吸収動態を調べています。

【学会概要】

アジア栄養学会連合(公益社団法人日本栄養・食糧学会) 栄養科学並びに食糧科学に関する学理および応用の研究についての発表、知識の交換、情報の提供を行うことにより、栄養科学、食糧科学の進歩普及を図り、もってわが国における学術の発展と国民の健康増進に寄与する。URL: <http://www.jsnfs.or.jp/>

【ヤマキ株式会社 概要】

会社名：ヤマキ株式会社

代表取締役社長：城戸善浩

設立：大正6年4月

URL: <http://www.yamaki.co.jp/>